

磐城新聞

休刊 大祭第一、第二日曜
定價 五十錢、郵税十錢
廣告料 二行半、指定廿錢増
發行所 磐城新聞社
印刷所 遠沼 龍輔
編輯人 遠沼 龍輔
發行所 磐城新聞社

お薬は
山野邊藥局
五丁目角



御即位の盛典を祝し奉る

聖威赫々として、我日本に君臨させ給ふ 今上陛下には
正に今月今日を以て舊都、京都紫宸殿に於て御即位の盛典
を擧げ行はせらる。

あ、此の無窮の盛儀 今上陛下が大統を承けさせられて
登極の大典を擧げ行はせらる、此の大盛典こそは、我が皇
室の無上の慶福たること申すも畏し、而して吾等七千萬臣
民に取りて欣躍放舞の情、何物も之れに比すべきなき最大
慶福なのである。

吾等 陛下の赤子たるもの、今日の大盛典を仰ぎ拜して
誰か能く欣舞の情、奉祝の意を制ふるを得ようぞ。

嘗に舉國奉祝の誠意を表するに止らず、宇内萬邦その人
種國情を異にするものも亦、今月今日、我が 陛下御即位
の大典を傳承して、日本皇帝と日本國とに對し、萬歳の祝
意を送るべきことを疑はぬ。

今茲に贅辭を列ぬるまでもなく極東日本の國体が巍然と
して宇内萬邦に擢するは、萬世一系の皇統連綿として一貫
せる爲めである。極東日本に生を享ぐる者の至幸至福や、
萬世論ることなき皇統を承けさせらる、聖主を頂きて、常
に皇威の赫々たるに浴し得る點にあるのである。

何れの國か、何れの民か、能く此の大光榮、大慶福を享
け得るものぞ、獨り是れ極東日本に籍を有する吾等七千萬
蒼生のみの誇りであり、喜びである。

今や、その光榮に、その慶福に、更に一層の輝きを、更
に一層の悦びを倍加すべき今上御即位の曠古の大盛典に遭
逢するを得たのである。吾等草莽の微臣たるを顧るに違な
く、茲に鄙言を陳じて舉國七千萬臣民と共に俱に聲を、大
にして萬歳を三唱せざるを得ぬは、眞に是れ至情のや
み難きによるものでなくて何であらう。

遙に紫宸殿の御盛儀を拜して、肅んで茲に奉祝の摺
誠を表したてまつる。

磐城新聞社同人

奉 祝

石城銀行組合

磐城炭礦株式會社
所長 菅原 萬次郎
部長 水野 虎三郎

安島 重三郎

古河礦業好礦業所
所長 下野 十朗
係長 湊谷 定次郎

金 成 通

入山採炭株式會社
所長 渡邊 寛一郎
部長 吉田 宗雄

鈴木 辰三郎

東部電力營業所
所長 武田 精一

古川 傳一

諸橋 守次

街道の飾りも全く整ひ 待ちあぐむ慶びの日も来る 賑かな平町の奉祝気分

賑かな平町の奉祝気分 賑かな平町の奉祝気分 賑かな平町の奉祝気分...

平旅館組合 九日祝賀式挙行

平旅館組合 九日祝賀式挙行 平旅館組合は有名無名...

花自動車も運轉し 植田町の奉祝

花自動車も運轉し 植田町の奉祝 植田町の御大典奉祝...

御大典に因む鳥

御大典に因む鳥 御大典に因む鳥 御大典に因む鳥...

花自動車を運轉す 賑かな平町の奉祝気分

花自動車を運轉す 賑かな平町の奉祝気分 賑かな平町の奉祝気分...

無電の鹽屋岬に 遭難船の救助に

無電の鹽屋岬に 遭難船の救助に 石城郡鹽屋岬に遭難した船...

木炭の黒鼠

木炭の黒鼠 木炭の黒鼠 木炭の黒鼠...

研究講座

研究講座 研究講座 研究講座...

平四校委員 左記諸氏を任命

平四校委員 左記諸氏を任命 平四校委員は左記諸氏を任命...

列車に投石 子供の悪戯か

列車に投石 子供の悪戯か 列車に投石された子供...

抽籤は明日 金光堂の

抽籤は明日 金光堂の 抽籤は明日金光堂で実施...

生花の免許 木部女史門下生

生花の免許 木部女史門下生 生花の免許を木部女史門下生に...

石炭代横領 平署、検査

石炭代横領 平署、検査 石炭代横領の検査結果...

二重賣り 平署に告訴

二重賣り 平署に告訴 二重賣りの告訴内容...

児童作品展覧會 審査の結果発表

児童作品展覧會 審査の結果発表 児童作品展覧會の審査結果...

藤田女學校昇格 甲種程度の實業校に

藤田女學校昇格 甲種程度の實業校に 藤田女學校が甲種程度に昇格...

御大典奉祝の爲十一月十日謹んで 休業仕候

御大典奉祝の爲十一月十日謹んで 休業仕候 御大典奉祝のため休業...

奉祝御大典記念十一月十日ヨリ三日間於新館 池之坊吉田簾月社中生花陳列會

奉祝御大典記念十一月十日ヨリ三日間於新館 池之坊吉田簾月社中生花陳列會...

- 山崎 登
- 金成 三
- 大平陸四郎
- 馬上一守
- 藤田淺之助
- 鈴木 熙
- 香取吉藏
- 渡邊重二郎
- 赤津庄兵衛
- 渡邊義一
- 片岡 章
- 青沼醫院
- 市原病院
- 秋山材木店
- 植田自動車商會
- 常磐合資會社
- 植田三組合
- 兒玉萬平
- 岡田力松
- 秋山藏之助
- 久津木榮作
- 上田外醫院